

新型コロナウイルス感染症による影響に対する 下呂市第8次総合対策

新型コロナウイルス感染症については、現在も全国的な感染は続いており、ここ1～2週間においては、岐阜県全域で毎日100～400人程度の新規感染者が出ています。この数値は第6波の一時期に比べれば低減傾向にありますが、まだまだ気を抜くことはできない状況が続いています。

一方、こうした長期に渡るコロナ禍に追い打ちをかけるような今般の原油価格や電気・ガス料金を含む物価高騰の影響は、市民生活や地域経済にも大きな影を落としています。

全国的なこうした状況に対応するため、国も新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に合計1兆円規模の「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」とした新たな枠を創設し、生活者や事業者の負担軽減を、地域の実情に応じてきめ細やかに実施することを求めています。

市ではこうした実情を踏まえ、長期に渡るコロナ禍、または原油高・物価高等により深刻な打撃を受けている地域経済の回復を図り、停滞する市民生活・社会経済活動を支援するため、本市の第8次総合対策として下記のとおり実施します。

1 実施方針

【3つの方針】

- 方針Ⅰ 新たな感染者の発生防止
- 方針Ⅱ 市民生活・社会経済活動の回復支援
- 方針Ⅲ コロナとともにある「新しい日常」に向けて

2 実施する対策

方針Ⅰ 新たな感染者の発生防止

第6波が終息せず、依然として警戒が必要な状況にあります。市中感染への対応策として、以下の取組みを実施します。

<令和4年度当初予算で対応>

◇感染症対策消耗品購入支援事業（観光商工部）

新たな感染者の発生防止に取り組むため、事業者の単価3万円以下の継続的な購入が必要な消耗品の購入費用の一部を助成。

方針Ⅱ 市民生活・社会経済活動の回復支援

コロナの感染拡大、またはコロナ禍における原油高・物価高等により深刻な打撃を受けている市民生活、事業者支援に重点を置いた支援を行います。

<令和4年度6月補正予算(第4号)に計上> 31,684千円

◇低所得の子育て世帯に対する特別給付金(市民保健部)

新型コロナの影響が長期化するなか、低所得の子育て世帯に対して、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、児童1人当たり5万円の給付金を支給。

<令和4年度6月補正予算案(第6号)に計上>

◇住民税非課税世帯等臨時特別給付金の給付(福祉部) 19,900千円

新型コロナの影響が長期化するなか、様々な困難に直面した方々への生活・暮らしの支援として、住民税非課税世帯等に対して、1世帯あたり10万円の給付金を支給(前回対策で受給済みの世帯は除く)。

◇平日宿泊促進事業(観光商工部) 10,000千円

ウィズ・コロナ期の観光誘客のメインターゲットであるシニア層に強い宿泊予約サイトと連携し、1人あたり1,000円の平日宿泊クーポン事業を実施。

◇商工会経営指導支援事業(観光商工部) 6,000千円

間接的な事業者支援として、新型コロナの影響が長期化するなか、事業者支援のために活動する商工会経営指導員の補佐や事務の効率化などにかかる費用について支援。

◇事業者一時支援金(第2弾)事業(観光商工部) 55,400千円

事業の継続を支援するため、本年4月から6月のいずれか任意の月の売上高等が、前3か年いずれかの同月売上高等と比較して15%以上減少している事業者に対し、一定の上限額の範囲で売上高等の差額を支給。

◇高齢福祉施設等燃料費等高騰対策支援事業(福祉部) 13,370千円

高齢福祉事業者の燃料費等(電気代、ガス代、灯油代、重油代、ガソリン代)の高騰に伴う負担軽減を図るため、昨年と比較した増加相当分の1/2(ガソリン対策は車両1台につき1万円)を補助。

- ◇**社会福祉施設等燃料費等高騰対策支援事業（福祉部）** **3,860 千円**
 社会福祉事業者の燃料費等（電気代、ガス代、灯油代、重油代、ガソリン代）の高騰に伴う負担軽減を図るため、昨年と比較した増加相当分の1/2（ガソリン対策は車両1台につき1万円）を補助。
- ◇**臨時休園支援給付金交付事業（第2弾）（福祉部）** **3,430 千円**
 こども園の休園により、仕事や家事等に多大な影響を受けた保護者を支援するため、臨時休園（一部休園を含む）の対象となった園児1人につき5,000円を支給。
- ◇**粗飼料価格高騰対策事業（農林部）** **15,662 千円**
 輸入飼料の値上がりにより打撃を受ける乳用牛、肥育牛、繁殖和牛、子牛を飼育する畜産農家に対し、国の飼料価格安定制度の対象とならない粗飼料の購入費用について昨年と比較し増加した差額の1/2を補助。
- ◇**第4弾 新型コロナ対応指定管理者支援交付金（まちづくり推進部）** **7,920 千円**
 県・市からの要請を受け、営業時間短縮等に協力した指定管理者、または市民以外の利用の制限に協力した公園施設の指定管理者に対し交付金を支給。

方針Ⅲ コロナとともにある「新しい日常」に向けて

市民の皆様が安心して活動できるよう「新しい日常」に向けた対策に取り組めます。

<令和4年度6月補正予算（第4）および予算案（5号）に計上>

- ◇**4回目ワクチン接種の推進（市民保健部）** **27,927 千円**
 （内訳 4号：757千円、5号：27,170千円）
 4回目ワクチン接種の推進のため、接種体制を確保する。

3 本対策の実施にかかる事業費（金額未記載の事業を除く）	195,153 千円
（内訳） 令和4年度6月補正予算（第4号）	32,441 千円
令和4年度6月補正予算案（第5号）	27,170 千円
令和4年度6月補正予算案（第6号）	135,542 千円
令和4年度当初予算	-

- ・市議会6月定例会最終日に、令和4年度補正予算案（第6号）の提案をします。
- ・今回の対策の財源の一部として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用する予定です。